

# GAIT セキュリティホワイトペーパー

1.3 版



日本サード・パーティ株式会社

## 1. 利用者との責任分界点

### 日本サード・パーティ株式会社（以下「JTP」といいます）の責任

- ✓ JTP は、以下のセキュリティ対策を実施します。
  - GAIT アプリケーションのセキュリティ対策
  - GAIT アプリケーションに保管されたお客様データの保護
  - GAIT アプリケーションの提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

### お客様の責任

- ✓ お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。
  - 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
  - GAIT アカウントの適切な管理（登録、削除、管理者権限の付与など）

## 2 データ保管場所

- ✓ お客様からお預かりしたデータは、AWS 東京リージョンに保管されます。

## 3 データの削除

- ✓ JTP は、個人情報に関する個人の権利を尊重し、本人から開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加、削除、利用の停止、消去、第三者への提供の停止）を求められた場合は、「個人情報の保護に関する法律」及び JIS 規格「JIS Q 15001 個人情報保護に関するマネジメントシステムの要求事項」に従って対応いたします。

## 4 ラベル付け機能

- ✓ お客様は、受験者をお客様自ら登録します。

### 【操作手順書】

- 受験者            MyPage 操作マニュアル（受験者）  
[http://docs.gaitexam.com/OperationManual\\_orgExaminees\\_JP.pdf](http://docs.gaitexam.com/OperationManual_orgExaminees_JP.pdf)
- 団体管理者        MyPage 操作マニュアル（団体管理者）  
[http://docs.gaitexam.com/OperationManual\\_GroupAdministrators\\_JP.pdf](http://docs.gaitexam.com/OperationManual_GroupAdministrators_JP.pdf)

## 5 利用者登録および削除

- ✓ お客様は、契約の範囲内において、いつでも自由にユーザーの登録を行うことが可能です。
- ✓ お客様は、契約の範囲内において、登録したユーザーの削除を行うことが可能です。  
(登録したユーザーを削除する場合は、GAIT 事務局へお問い合わせください。)

## 6 アクセス権の管理

- ✓ 団体受験を希望されるお客様は、GAIT 事務局で団体管理者様を一名登録させていただきます。
- ✓ 団体管理者は、お申込みいただいた試験に対し、受験者の登録、受験の申込・変更・削除が可能です。

### 【操作手順書】

- 団体管理者 MyPage 操作マニュアル (団体管理者)  
[http://docs.gaitexam.com/OperationManual\\_GroupAdministrators\\_JP.pdf](http://docs.gaitexam.com/OperationManual_GroupAdministrators_JP.pdf)

## 7 パスワードの配布方法

### 受験者

- ✓ ご自身でユーザー登録することが出来ます。その場合、GAIT ログイン画面  
(<https://www.gaitexam.com/d/>)「新規アカウント作成はこちら」から、操作を行います。
- ✓ 団体管理者がユーザー登録することが出来ます。ユーザーは最初のログイン時に、任意のパスワードに変更しログインします。  
([http://docs.gaitexam.com/OperationManual\\_GroupAdministrators\\_JP.pdf](http://docs.gaitexam.com/OperationManual_GroupAdministrators_JP.pdf))

### 団体管理者

- ✓ 団体管理者は、GAIT 事務局で登録を行います。登録完了後、メールにてダミーのログインパスワードをお知らせいたします。最初のログイン時に、任意のパスワードに変更しログインします。

### パスワードの変更

- ✓ ユーザーはパスワードを忘れた場合、自らパスワードの再設定を行うことが可能です。

### 【操作手順書】

- 受験者 MyPage 操作マニュアル (受験者)  
[http://docs.gaitexam.com/OperationManual\\_orgExaminees\\_JP.pdf](http://docs.gaitexam.com/OperationManual_orgExaminees_JP.pdf)
- 団体管理者 MyPage 操作マニュアル (団体管理者)  
[http://docs.gaitexam.com/OperationManual\\_GroupAdministrators\\_JP.pdf](http://docs.gaitexam.com/OperationManual_GroupAdministrators_JP.pdf)

## 8 暗号化の状況

### 全般

- ✓ データベースに保管される、お客様の各種情報（氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど）は、暗号化されずに、適切なアクセス権のもとで保管されます。但し、パスワードは、不可逆暗号化(ハッシュ化)された状態で、データベースに保管されます。
- ✓ お客様の端末と、システムとの間のインターネット通信は、SSL/TLS 通信によって暗号化されます。

## 9 変更管理

- ✓ サービスのバージョンアップ情報を始めとした、各種の変更に関する情報は、<https://www.gait.org/news/>より閲覧することが可能です。

## 10 手順書の提供

- ✓ お客様が利用できる手順書は、下記リンク先より閲覧することが可能です。

### 【操作手順書】

- 受験者            MyPage 操作マニュアル（受験者）  
[http://docs.gaitexam.com/OperationManual\\_orgExaminees\\_JP.pdf](http://docs.gaitexam.com/OperationManual_orgExaminees_JP.pdf)
- 団体管理者      MyPage 操作マニュアル（団体管理者）  
[http://docs.gaitexam.com/OperationManual\\_GroupAdministrators\\_JP.pdf](http://docs.gaitexam.com/OperationManual_GroupAdministrators_JP.pdf)

## 11 バックアップの状況

- ✓ データベースに保管される、お客様の各種情報（氏名、メールアドレス、試験結果など）は、日次でバックアップを取得しています。バックアップは、7 世代分保管されます。
- ✓ 但し、お客様によるバックアップデータの復元等に関する要望は、承っておりません。

## 12 ログのクロックに関する情報

- ✓ GAIT サービス内で提供されるログ（受験履歴、前回ログイン日時）は、ログインアカウントで設定されたタイムゾーンに基づいて表示されます。
- ✓ ログの時間は、AWS が提供する NTP サービスと同期しています。

### 13 脆弱性管理に関する情報

- ✓ JTP 情報システム室は、システムで利用している OS、ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集していません。
- ✓ システムで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、テスト環境での検証を経た後、速やかに適用されます。

### 14 開発におけるセキュリティ情報

- ✓ GAIT サービスの開発は、情報システム室及び開発委託先会社のみがアクセス可能な環境で、社内で決められた開発方針に従って実施されます。

### 15 インシデント発生時の対応

- ✓ お客様に大きな影響を与えるセキュリティインシデント(データの消失、長時間のシステム停止、情報漏洩等)が発生した場合は、インシデント発生後、速やかに、GAIT 利用契約時にご提供頂いた管理者のメールもしくは電話に連絡します。
- ✓ 情報セキュリティインシデントに関する問合せは、本セキュリティホワイトペーパー末尾の「GAIT 事務局」窓口より受け付けています。

### 16 お客様データの保護及び第三者提供について

- ✓ お客様から預かったデータを適切に保護することは、JTP の責任です。ログデータを含むお客様データは、不正なアクセスや改ざんを防ぐため、情報システム室の一部の人間しかアクセスできない、限られたアクセス権のもとで保管されます。
- ✓ 但し、裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、JTP は、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能性があります。

### 17 適用法令

- ✓ お客様と JTP との間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

## 18 認証

- ✓ JTP は、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS 適合性評価制度における、ISMS27001, ISMS270017 を取得しています。

## 19 免責

- ✓ GAIT では、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。当セキュリティホワイトペーパーに記載されている内容は以下で示すクラウドサービスにおいて管理されている範囲には及ばず、また、その内容の遵守を保証するものではありません。

機能	クラウドサービス	情報
システム基盤	AWS (Amazon Web Services)	システムプラットフォーム、RDS、S3

【改訂履歴】

版数	改定日	改定内容
1.0	2018年4月1日	初版発行
1.1	2018年7月20日	3 データの削除 の文言を修正 8 暗号化の状況 の誤記を修正 15 インシデント発生時の対応 のセキュリティインシデントに 情報漏洩 を追記、誤記を修正
1.2	2019年6月4日	7 パスワードの配布方法 の誤記を修正 18 認証 に ISMS27017 を追記
1.3	2019年12月23日	4,6,7,10 MyPageマニュアル（受験者、団体管理者）のリンク先URLを変更 8 暗号化の状況の文言を修正 12 ログのクロックに関する情報の文言を修正

この資料に関するお問い合わせ

日本サード・パーティ株式会社 GAIT 事務局 担当

電話 03-6408-1737 受付時間 10:00～17:00

gait@jtp.co.jp